

魚沼市教育振興会道徳研究部会の取組

1 活動の概要

(1) 1回目(4月21日): 会場 堀之内中学校

- ・本年度の活動計画を審議

新学習指導要領関係・・・新教育課程伝達講習の実施

魚沼市学校教育のスローガンの1つである「魚沼の自然や人々に親しむ子ども

～豊かな心を育てる活動～から魚沼市の人材を活用した郷土愛についての研修を行う。

(2) 2回目(8月19日): 会場 宮柵二記念館

①教育課程伝達講習

伝達者・・・小出小学校 穴沢教諭

○前段に、新学習指導要領の「生きる力」についての確認が行われた。特に「言語動を充実させる指導」について道徳分野での在り方が伝達された。

○県小学校新教育課程研究集会「小学校道徳部会」の参加報告がなされた。具体的に研究集会での発表資料を基にした報告であり、大変参考となった。

②講演会

「宮柵二とふるさと」

講師 宮柵二記念館 館長 小島克明 様

宮柵二の生い立ちや、故郷堀之内に思いをはせる柵二の様子が分かるビデオ映像を視聴しながら、館長さんの講演を聴いた。母校の堀之内小学校の校歌を始め、地元魚沼市の広神東小学校、広神西小学校、広神中学校と作詞をされていることを知り、その詩から感じられる宮柵二の郷土に対する思いを強く感じる事ができた。

地域の素晴らしい人材を教材として活用していくことが、地域に即した指導に結びついていくことを確認した。

荒(すさ)び男(を)の如く雁木(がんぎ)を奔(はし)りゆく吹雪ぞ見ゆれ
常のまぼろし

2 その他

- ・年度末に「平成23年度 魚沼市の教育」第2集が発行される。本年度の研修概要が、掲載される予定である。
- ・道徳教育について、中央の情報を入手しつつ、地域性を捉えた道徳指導を進めていくことが重要である。

(文責) 魚沼市立須原小学校 小島敏行